

令和5年度第1回花巻市博物館協議会 会議録

1 開催日時

令和5年7月25日（火） 午後1時30分～午後2時20分

2 開催場所

花巻市博物館 講座・体験学習室

3 出席者

(1) 委員8名

佐藤由紀男委員（会長）、浅沼昭男委員（会長職務代理者）、藤田聖子委員、
瀬川勝司委員、中島健次委員、伊藤晴二委員、鎌田愛子委員、大原皓二委員

(2) 事務局（博物館）5名

佐藤勝教育長、中村良幸館長、佐藤恒副館長、菊池宏美管理係長、
小原伸博学芸係長

4 議 事

- (1) 令和4年度事業報告について
- (2) 令和5年度事業の進捗状況について

5 議 事 録

(1) 開会（進行：佐藤恒副館長）

[協議会成立報告（委員8名出席・2名欠席）]

(2) 挨拶

（佐藤勝教育長）

委員の皆さまには大変お忙しい中、ご出席をいただきありがとうございます。

本日は、令和4年度の事業報告と令和5年度事業についてご報告し、ご検討とご意見を
いただきたいと思います。昨年度もコロナの影響により縮小した事業もありましたが、展示
活動、教育普及活動について制約がある中で実施いたしました。

本年度につきましては、9月の下旬からは、子どもたちや支援を要する子どもたちのニ
ーズに対応した特別展を、その後は花巻開町の祖 北松斎生誕500年、南部政直400回忌に当
たる節目のテーマ展などの開催を予定していますし、教育普及活動につきましても、力をい

れていきたいと考えています。

そして、来年は開館して20周年ということで、その検討にも現在入っているところです。

この他、情報提供させていただきますと、昨年度から博物館内に花巻市史編さん室を設置し、編さん委員会を立ち上げ、編さんの基本方針を検討している段階です。

コロナもかなり緩和された形ですので、この博物館としても、市民の皆さんのニーズに応え、花巻に密着した形での活動を通して足を運んでいただけるよう努めてまいりたいと思いますので、ぜひ忌憚のないご意見、ご指導をよろしくお願いいたします。

(3) 議事

(佐藤恒副館長)

それではこれより議事に入らせていただきます。

議長は、規則第9条第2項の規定により、当協議会の会長であります岩手大学教育学部特命教授 佐藤 由紀男様にお願いいたします。

(佐藤由紀男会長)

会長の佐藤でございます。よろしくお願いいたします。新たな委員の方もいらっしゃいますので、この会意のあり方につきまして触れますと、博物館協議会は博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関だということです。何かを決める会議ではありませんので、あくまで意見を述べるということで、忌憚のないご意見をよろしくお願いいたします。

それでは議事に入ります。

令和4年度の事業報告について議題といたします。事務局から説明をお願いいたします。

[小原伸博学芸係長が資料1～8ページについて説明]

(佐藤由紀男会長)

それではご質問、ご意見のある方はご発言をお願いします。

(鎌田愛子委員)

教育普及活動の講座の部分で、山の暮らしのバスツアーで人数が結構多く出ています。

これは個人参加なのか、グループで参加された人数なのかお聞きします。そして、どのような内容だったのかということもお聞きします。

(小原伸博学芸係長)

山の暮らしのバスツアーは、共同企画展として、先人というテーマで花巻市内の4つの施

設を巡るバスツアーで、それぞれの施設を見学するという内容です。主催は生涯学習課で、博物館にバスツアーで来館した方に展示解説しています。

(佐藤由紀男会長)

他にはいかがでしょうか。

(伊藤晴二委員)

5 ページの教育普及活動についてですが、郷土史勉強会が全部で5回行われていますが、人数が少ないような気がします。私も以前に、このような勉強会があるならば参加したいと思いましたが、なかなか見当たらずに見過ごしてしまったという経験があるので、どのような広報をしているのかということと、この勉強会はどのような内容、テーマだったのかということをお聞きします。

(小原伸博学芸係長)

郷土史勉強会につきまして、大迫小学校の校長をした菅原隆太郎の近世文書を読むという内容でした。この勉強会は、有志の方から、ぜひ博物館で開催してほしいとのご要望があり開催したものでしたので、有志の方を対象に、広報などはせずに開催しました。

(佐藤由紀男会長)

私からも一つ質問します。展示活動のところに、常設展の先人顕彰部分の一部を展示替えたことが記載されています。今までこうした常設展の展示替えに関して協議会での報告はなかったと思うのですが、今までもこうした部分的な展示替えというのはされていたのかということと、予算を伴うような展示替えであったのかということについてお話しください。

(小原伸博学芸係長)

これまでのこの協議会で報告はありませんでしたが、予算などを伴わない常設展の展示替えはしており、当館にある資料を展示替えしています。考古の発掘からの展示は花巻地域のことを展示しており、現在合併した東和、大迫、石鳥谷の資料展示がほとんどないことから、各地域の先人から紹介するというコンセプトで展示替えをしています。

(佐藤由紀男会長)

こうした部分的な展示替というのは、特にいじらず、最初の展示がずっときたという理解でよろしいですか。

常設展ができてから来年度で20年といいますと常設展の期間としては、ある意味では長い期間となり、例えば私が専門としている弥生時代については、東北部の弥生時代の考え方

も、この20年の間に様々な意見が出されていますし、その評価も様々であります。要するに学問は20年経ちますと相当変わっていく部分がありますので、そろそろ大々的でなくても、少し予算を伴うような形で、内容を少し変えていく、パネルを変えていくということもご検討いただいた方がよろしいかと思えます。

(小原伸博学芸係長)

今後、常設展示の改修など検討していきたいと思っています。

(佐藤由紀男会長)

他にはいかがでしょうか。

よろしければ議事の2つ目、令和5年度事業の進捗状況についてを議題とします。事務局の説明をお願いいたします。

[小原伸博学芸係長が資料9～10ページについて説明]

(佐藤由紀男会長)

それではご質問、ご意見のある方は発言をお願いします。

(瀬川勝司委員)

南城中学校です。早速本校でも、出前授業を開催しました。8月10日の平和祈念式典で千羽鶴を奉呈するにあたり、子どもたちに意欲をつけようということで、生徒会担当教員から出たアイデアだったのですが、出前授業では実物資料を提示しながらの授業となり、子供たちの心に残ったなと感じています。アメリカから来ている英語指導助手もかなり関心を示していたということもありましたので、教科等でも関連があれば、どんどん活用していきたいなと思いました。

(佐藤由紀男会長)

他にはいかがでしょうか。

(中島健次委員)

いろいろな方たちから寄贈資料が毎年あるわけですが、今後どのような形で寄贈されて公開していくのかという考え方を教えていただきたいと思えます。

(小原伸博学芸係長)

寄贈資料はここ最近、展示活動、調査研究に活用できるようなものを寄贈いただいております。今年度の花博コレクションで寄贈資料を紹介していきます。

今後の予定になりますが、収蔵資料展などで寄贈していただいたものを公開していくという計画をしています。

(佐藤由紀男会長)

他にはいかがでしょうか。

(浅沼昭男委員)

北松齋と南部政直のテーマ展の関係ですけれど、ちょうど区切り年のようなので、もう少し内容を詳しくお知らせください。

(小原伸博学芸係長)

北松齋については、関係する雄山寺から寄贈いただいた資料を、南部政直については宗青寺から資料を借りて展示するという計画をしています。

北松齋の資料としては、刻印状や松齋の文書類、絵図、政直の資料としては、茶湯釜と白磁徳利などを展示したいと考えています。

(浅沼昭男委員)

市内のお寺と関係する方々の資料なので、顕彰する意味でも、市民の方に広く見てもらうように開催していただきたいと思います。

(佐藤由紀男会長)

他にはいかがでしょうか。

(藤田聖子委員)

太田小学校です。絵本作家のかぐいひろしの世界展、非常に楽しみにしています。本校の特別支援学級の子供も夏休み前に絵を描き上げたと言って、担任の先生が嬉しそうに話していました。そこで、この展覧会で絵本の販売はあるのでしょうか。

(小原伸博学芸係長)

今の段階では、絵本やグッズ、この展覧会の図録の販売をする予定です。

(佐藤由紀男会長)

来年度の事業のことになりますが、今年の4月に博物館法が改正され、登録博物館につきましては再度登録の手続きを5年以内にするということになっているかと思います。登録博物館については、いろいろな考え方があって、登録博物館をすることを是とする考え方もありますし、あまりメリットがないので、登録博物館をやめるというような考え方があると

は思うのですが、再登録について検討や進めているようなことがあれば教えてください。

(佐藤恒副館長)

博物館法の改正になりまして、博物館法ができて初めての大きな改正ということで、博物館のあり方から全て見直された法律になっています。その中で博物館の登録そのものに見直しがかかり、5年以内に再度登録ということとなっており、当館としては、今のところ登録する予定です。

またもう一つその博物館の新しい考え方として、地域貢献というか観光客を呼ぶ施設というところの考え方も含まれてきていますので、こういったものも考えながら今度の再登録に向けて動いていきたいと考えています。

(佐藤由紀男会長)

わかりました。もし何か方針が変わったときには、できればこうした協議会で議題にさせていただきたいと思っています。

他にはいかがでしょうか。

(浅沼昭男委員)

特別展の関係で、るんびにい美術館のワークショップを開催するというお話でしたが、展示までを含めたものにするのかどうかお聞かせください。

(小原伸博学芸係長)

るんびにい美術館の出前事業プロジェクトということで、板垣崇志さんと小林覚さんを講師にワークショップの開催と、作品をお借りしての展示を予定しています。

(浅沼昭男委員)

いろいろなところで活躍している子ども達ですので、ぜひ展示してほしいなと思っています。

(佐藤由紀男会長)

他にはいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、以上をもちまして本日の議事は終了いたします。

委員各位のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。では進行は事務局にお戻しいたします。

(4) その他

(佐藤恒副館長)

次第4 その他になります。皆様の方から何かございますか。

(大原皓二委員)

この博物館の景観についてお話申し上げたい。博物館と南側にある駐車場との間の沼に、松の木が枯れて倒れたり沈んでいて、通りからもよく見えます。私は前々からいつ処分するのだろうか、どこが管理しているのだろうかと思いながら気にしていました。博物館の建物を取り巻く環境というのは本当に大事なものですから、この処理についてどうぞ検討なさっているのか伺います。

(佐藤恒副館長)

大原委員がおっしゃる通り倒木は、もう5、6年ぐらい前からあり、切りたいのが本音なのですが、実は重機が入れません。場所が沼の周りなので、そこまで機械が入れなくて木を処分できない状況になっています。

(大原皓二委員)

改めて伺いますが、今お話のあった通り、これは博物館が処理しなければならない範囲のものなのでしょうか。

(佐藤恒副館長)

厳密にはどこがということはないのですが、少なくとも花巻市でやらなければならないものです。市として農村林務課にも相談していますし、隣の童話村とも一緒になって考えているのですが、物理的に今難しい状況にあるということです。

他に何かありますでしょうか。なければ閉会の挨拶を館長からご挨拶いたします。

(中村良幸博物館長)

貴重なご意見ご提言ありがとうございました。これからの館運営にいかしてまいりたいと思います。

それから、リニューアルの件は、今内部で検討しておる最中でございます。まもなく来年は開館20周年ということで、それから2年後が市町村合併の20周年ということですので、その辺を目途にして、3町の資料がほとんど入っておりませんので、その辺を含めたリニューアルという計画を立てていますので、今後とも貴重な意見をよろしくお願ひしたいと思います。本日はありがとうございました。